



**第6回食糧支援はイスラムの最大のお祭りの日 (Eid ul-Adha) に実施されました。**

イードはイスラム圏全域で行われる最大の祝祭です。1年に2回あります。

今回のイードはイードウルアドウハというもので、犠牲祭と呼ばれています。この日はバングラデシュの町や村には血の匂いが立ち込め、あちこちで牛が首をはねられ、捌かれます。イスラムの定めで、3分の1は自身と家族、3分の1は親戚友人、3分の1は貧しい人々に分配されます。

実は7月に現地スタッフのタリクさんから提案がありました。「次回の食糧支援はワンドロップで牛を一頭買ってほしい。その肉を子どもたちの家族に分けて、この日だけはイードを祝い、家族でめったに食べることのできない牛肉を食べさせてやってほしい」と。

コロナ感染拡大が続くなか、学校は閉鎖され（最近の発表では8月末まで閉鎖が延長されました）、経済が滞り、親たちの仕事はなくなり、毎日の食べ物に困る生活が続いています。そんな時だからこそ、イードの祭日に家族がそろって笑顔で食べられたらいいと考えて、牛肉の食料支援を決めました。

8月2日朝、ワンドロップ小学校の校庭でイスラムの作法に則って犠牲祭の儀式が執り行われ、子どもたちは分配された牛肉を嬉しそうに持って帰りました。なつ

かしい顔に笑顔がもどっていました。もちろん、ルニ校長先生がワンドロップの応援メッセージを代読し、伝えてくれました。

この日の夜、タリクさんから写真や動画が私の所に続々と送られてきました。動画が約 20 本、画像が 200 枚もありました。受信のあと、タリクさんにねぎらいの電話をしました。彼は、生徒たちがみんな喜んでいたことにととても満足していました。現状と今後の見通しなどを聞いてみると、「長引くコロナウイルスと、最近の洪水被害のために経済は滅茶苦茶です。人々、特に貧しい人たちは甚だしく困窮している」と、重い口調で伝えてくれました。

小学校の生徒も、何人かは姿を見せていません。4年生、5年生の男子の中には、日雇いの仕事に出ている者もいるそうです。大工仕事や農業など、子どもでも働いて、少しでもお金を稼がなければなりません。女子も、家事はもちろん、他の家のメイドとして手伝いに出される子もいるようです。結婚させられる子も。そして、ショックだったのは「学校が再開されたとき、学校に戻って来ない生徒もいるはずだ」という言葉でした。

このコロナウイルスが子どもたちの将来に深刻な影響を与えているのがとても悔しいです。

そして、現地へ行くことができない今、こんな困難な時だからこそ、日本からできる援助を続けようというワンドロップの決意は揺らぐことはありません。子どもたちの笑顔を見て、この決意はますます強いものになりました。

緊急食糧支援は、コロナウイルス感染拡大が始まった4月にスタートし、今回で6回目です。支援が継続できているのは、ひとえにサポーターの皆様の暖かいご協力のおかげです。本当に、多くの方たちが支援を申し出てくださいています。日本国内でもコロナウイルスで大変な状況にありますが、遠くバングラデシュの子どもたちのことを思いやってください、そのお気持ちがうれしいです。

写真展、ホームページ、ブログ、ニュースレターで随時、現地情報を更新、お伝えいたします。これからも子どもたちの笑顔のためにご協力をよろしく願いいたします。

OneDrop(バングラデシュ教育支援の会)代表

大西 登志子

## 後記

- ・今回の食糧支援にコミラの奨学生たちも招待しています。同時にダッカでもイードの食糧が分配されました。ワンドロップが支援している奨学生の子どもの様子は、里親さんたちに後ほど連絡させていただきます。
- ・8月10日から22日まで、今年も「コミセンおの」にて写真展を開催します。1月のスタディツアーの様子と、4月からの食糧支援の様子をご覧ください。

ワンドロップの HP <https://onedropbangladesh.jimdofree.com/>

ワンドロップのブログ <http://onedropbangla.seesaa.net/>

今回のワンドロップからのメッセージは以下のとおりです  
(ワンドロップメンバーのMDさんに翻訳してもらいました)

イード ムバラク

ワンドロップの食糧支援が続いています

1回目は4月23日でした。イスラムの大事な行事であるラマダンの始まりでしたね。そのラマダン明けの Eid al Fitr の祭りのあと、あなたたちのもう一つの最大の行事である Eid ul Adha がやってきました。まだコロナウイルスのために学校は再開されていません。

6回目の食糧支援は今日です。イスラムの習慣によって、今回の支援は牛肉です。タリクさんがワンドロップに提案しました。牛を一頭イードの時に支援してくださいと。いい考えだと思いました。

コロナウイルスで学校が閉鎖され、たくさんの人が感染して苦しんでいることでしょう。毎日、恐れながら暮らすのは大変です。こんな辛い(つらい)時だから、今日はイードをお祝いして、肉を食べて、神様に感謝し、家族や愛する人たちと笑って過ごしてください。

私たちワンドロップの願いは、  
あなたたちが元気でいてくれること。  
感謝の気持ちをもって生きている、いい人間になってほしいことです。

ワンドロップは日本で、みなさんへの支援を呼びかける活動をしています。  
そして、みなさんのために多くの方から募金が寄せられています。遠く離れていますが、わたしたちの思いが伝わりますように。

そして、くれぐれもコロナウイルスに感染しないように注意してください。

- ① 人ごみに行かない。手を洗う。マスクをする。
- ② 家の手伝いと勉強もがんばってくださいね。

いつもあなたたちのことを考えています。 **Eid Mubarak**  
**OneDrop** あなたたちの日本の友人より

পহেলা আগস্ট

ঈদ মুবারক

ওয়ান ড্রপের খাদ্য সহযোগিতা এখনো চলছে।

প্রথম বার ছিল এপ্রিল মাসের ২৩ তারিখ। সেই দিনটি ছিল রমজানের সূচনা, তাইনা। রমজানের পরে ঈদুল ফিতর উৎসব শেষে তোমাদের আর ও একটি বড় অনুষ্ঠান ঈদুল আজহা এসেগেল। করোনার কারণে স্কুল এখনো চালু হয়নি।

ষষ্ঠ খাদ্য সহযোগিতা হলো আজ। ইসলামী রীতিনীতি অনুসারে এবার গরু কুরবানী করবো। তারিক সাহেব ওয়ান ড্রপ কে প্রস্তাব করেছে।

তাঁর চিন্তা থেকেই এবার একটি গরু কুরবানী করা হবে।

কোরোনার কারণে স্কুল বন্ধ রয়েছে এবং অনেকে বিভিন্ন ধরণের সমস্যায় পড়েছে। প্রতিদিন ভয়ে ভয়ে বাঁচা অনেক মুশকিল। এটি এখন খুব কঠিন সময়, তাই আজ ঈদ উদযাপন করো, মাংস খাও, আল্লাহকে ধন্যবাদ জানাও, এবং তোমার পরিবার এবং প্রিয়জনদের সাথে আনন্দ করো।

আমাদের ওয়ান ড্রপ এর ইচ্ছা হলো

তোমরা সবাই ভাল থাকবে। আমরা আরো চাই, তোমরা সবাই ভাল মানুষ হয়ে কুতজ্ঞতার সাথে জীবনযাপন কর। ওয়ান ড্রপ, তোমাদের সবার সহযোগিতার জন্য জাপানের সকলের কাছে সাহায্য কার্যক্রম চালিয়ে যাচ্ছি। এবং অনেক লোক তোমাদের জন্য অনুদান দিচ্ছে। তোমাদের থেকে অনেক দূরে থাকি তবে আমরা তোমাদের কথা সর্বদা স্মরণ করি।

এবং করোনাভাইরাস সংক্রমণ যাতে না ঘটে সে সম্পর্কে সতর্কতা অবলম্বন করবে।

১, ভিড়ের কাছে যাবে না, হাত ধুয়ে রাখবে। মুখে মাস্ক ব্যবহার করবে।

২, ঘরের কাজে সহায়তা করবে এবং অধ্যয়নের জন্য যথাসাধ্য চেষ্টা করবে।

সব সময় তোমাদের জন্য দোয়া করি।

ঈদ মুবারক